

## 目 次

序

略 語 集

参 考 文 献

## ユダヤ人の解放とこれに遅れた法律職の開放

ラインハルト・リュールツプ

中山幸二 訳 1

## ジグムント・ヴィルヘルム・ツインメルン (1796-1830)

## ユダヤ人解放の早期におけるローマ法の体系家

クリストフ・克蘭ペ

森 勇 訳 35

## エドゥアルト・ガンズ (1797-1839)

## ヘーゲルとサヴィニーの狭間にあった

## 政治指向の人物

ヨハン・ブラウン

川並美砂 訳 63

## フリードリッヒ・ユリウス・シュタール (1802-1861)

## キリスト教的国家と正統性の政党

クリストフ・リンク

小野寺邦広 訳 85

## ガブリエル・リーサー (1806-1863)

ユダヤ人解放のための戦いから自由主義的な  
ドイツ憲法への道のり

ウイルフリード・フィードラー

森 勇 訳 129

エドゥアルト・フォン・ジムゾン (1810-1899)

1848-49 年ドイツ国民議会議長, 1871 年ドイツ  
帝国議会議長, ライヒ裁判所長官

ゲルト・ブファイファー

榊原嘉明 訳 155

フェルディナント・ラッサール (1825-1864)

社会主義, 国家主義革命家

ティロ・ラム

金井幸子 訳 177

ドイツ帝国及びワイマール共和国における  
ユダヤ出自の法律家

——エルンスト・ランズベルクへの  
思いをこめて——

ペーター・ランダウ

森 勇 訳 199

レヴィーン・ゴルトシュミット (1829-1897)

現代商法学の創始者

クラウス・ルーイク

藤嶋 肇 訳 337

ハインリッヒ・デルンブルク (1829-1907)

後期パンデクティスティク及びプロイセン  
私法の「侯爵」

クラウス・ルーイック

坂本恵三 訳 359

エドゥアルト・ラスカー (1829-1884)

法治国家のための生涯

アドルフ・ラウフス

村山淳子 訳 385

エミール・フリードベルク (1837-1910)

歴史法学派の教会法学者, 「国家カノン法学者」  
そして「文化闘争」における共闘者

クリストフ・リンク

森 勇 訳 433

パウル・ラーバント (1838-1918)

学問としての国法学

ヴァルター・パウリー

土屋 武 訳 463

ビクトル・ハイマン (1842-1926)

ブラウンシュヴァイク公国の弁護士  
そして地方政治家

ディーター・ミオスゲ

森 勇 訳 491

フィリップ・ロートマール (1850-1922)

自由の精神と社会主義におけるローマ法,  
法哲学及び労働法

ヨーアヒム・リュッケルト

金井幸子 訳 507

ゲオルク・イエリネク (1851-1911)

公法のための生涯

マルティン・J. ザトラー

工藤達朗 訳 541

ハインリッヒ・ロジーン (1855-1927)

一般行政法及び社会保険法のパイオニア

アレクサンダー・ホレルバッハ

森 勇 訳 561

ヘルマン・シュタンプ (1856-1904)

商法の注釈者, 積極的契約侵害 (positive  
Vertragsverletzung) の発見者

ヘルムート・ハインリッヒ

村山淳子 訳 585

アルフレート・ルードヴィッヒ・ヴィロシュコフスキー (1857-1945)

裁判官, 高等教育機関教師そしてゲーテ研究家

ハンス-ユルゲン・ベッカー

森 勇 訳 613

マックス・ハッヘンブルク (1860-1951)

分類された経済生活としての取引法

カール・オットー・シャナー

梶浦桂司 訳 631

フーゴ・プロイス (1860-1925)

都市法制 (Stadtverfassung) から

ヴァイマル共和国憲法 (Staatsverfassung) へ

ディアン・シェーフォルト

武市周作 訳 649

オイゲン・シッファー (1860-1954)

司法改革の開拓者

ヨアヒム・ラム

山崎 勉 訳 683

オイゲン・エールリッヒ (1862-1922)

法社会学の創始者

アンドレアス・ヘルドリッヒ

野沢紀雅 訳 701

クルト・ヨエル (1865-1945)

ライヒ司法の行政官

ペーター・ディエナース

本間 学 訳 723

ルーイ・レヴィーン (1865-1939)

「実務の指導者」

ルドルフ・ヴァッサーマン

山崎 勉 訳 737

リヒャルト・マンズフェルト (1865-1843)

ドイツ大審院部長判事

ディーター・ミオスゲ

田代雅彦 訳 755

ユリウス・マグヌス (1867-1944)

自由な弁護士の指導者であり警告者

ゲルハルト・ユンクファー

坂本恵三 訳 773

カール・ノイマイヤー (1869-1941)

ライフワーク「国際行政法」

クラウス・フォーゲル

森 勇 訳 795

マルティーン・ヴォルフ (1872-1953)

明解性の大家

ディーター・メディクス

坂本恵三 訳 811

マックス・O. フリードレンダー (1873-1956)

弁護士法の開拓者にして先見の明を備えた人物

エーベルハネト・ハース

オイゲン・エーピック

森 勇 訳 829

エルンスト・ラーベル (1874-1955)

国際売買法の先駆者

ゲルハルト・ケーゲル

廣瀬克巨 訳 853

ジェームズ・パウル・ゴルトシュミット (1874-1940)

ある偉大な刑事訴訟法学者にして民事訴訟法学者

ヴォルフガング・セラート

森 勇 訳 889

フーゴ・ジンツハイマー (1875-1945)

労働法の創設者

ハンスー・ペーター・ベネー

高橋賢司 訳 919

ヘルマン・ウルリッヒ・カントロヴィッツ (1877-1940)

ジレンマに立たされた法理論家

モニカ・フロンメル

野沢紀雅 訳 943

エルンスト・ヴォルフ (1877-1959)

一流の弁護士にして最上級審の裁判官

ゲオルグ・マイヤー・ライマー

田代雅彦 訳 959

マックス・アルスベルク (1877-1933)

真実発見の創造的原理としての弁護人の批判精神

ティルマン・クラッハ

渡辺靖明 訳 979

レオ・ローゼンベルク (1879-1963)

偉大な訴訟法学者

カール・ハインツ・シュワーブ

本間 学 訳 997

ハンス・ナヴィアスキー (1880-1961)

連邦国家、法治国家そして民主主義に  
奉じたある生涯

ハンス・F. ツァヒアー

畑尻 剛 訳 1009

エーリッヒ・カウフマン (1880-1972)

時代の渦中にあった、そしてまた、  
時代を越えた法律家

マンフレート・フリードリッヒ

小野寺邦広 訳 1035

ハンス・ケルゼン (1881-1973)

「世紀の法学者」?

ホルスト・ドライアー

土田伸也 訳 1053

フリッツ・プリングスハイム (1882-1967)

ローマ法研究の大家

エルマー・ブント

川並美砂 訳 1099

リヒャルト・マルティーン・ホーニッヒ (1890-1981)

正当な法を追求して

バーバラ・フーバー

渡辺靖明 訳 1119

ヘルマン・ヘラー (1891-1933)

自由主義的法治国家から社会的法治国家へ

クリストフ・ミュラー

工藤達朗 訳 1149

アルベルト・ヘンゼル (1895-1933)

法治国家にのっとった租税法を目指した闘士

パウル・キルヒホッフ

森 勇 訳 1169

ロベルト・M. W. ケンプナー (1899-1993)

プロイセン内務省警察局法律担当官から

ニュールンベルク裁判における

アメリカ合衆国選出主席検察官代行者への道のり

ヘルマン・ウェーバー

森 勇 訳 1187

迫害及び絶滅のための権利剥奪について：

国家社会主義体制のもとでのユダヤ人法律家

ヴォルフガング・ベンツ

小田 司 訳 1217

訳者あとがき

人名索引